

令和 7 年 度

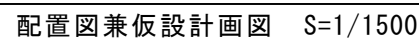
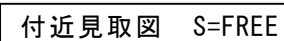
契 第 316 号






(補) 北公園野球場 メインスタンド防水改修ほか工事設計書

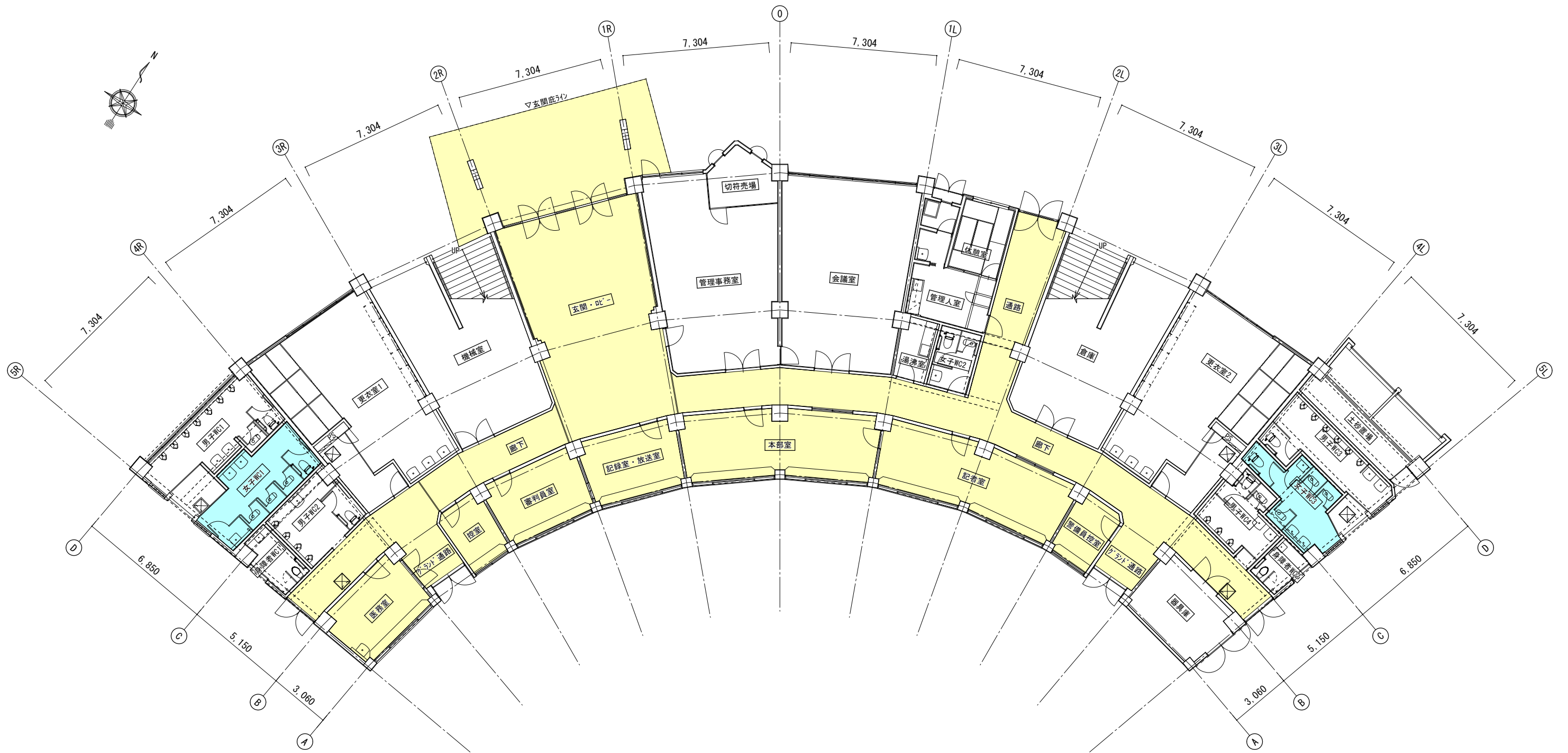
大垣市 八島町 地内

大 垣 市

工事名称（補）北公園野球場メインスタンド防水改修ほか工事						提出書類表						
仕様書				解体工事		契約書類	着工時	R07.6～ 項目				
工事概要		工事場所		鉄筋工事				★着工届 ★現場代理人・(専任)主任技術者・監理技術者補佐届・(専任／特例)監理技術者届 ※(専任)主任技術者・監理技術者補佐届は、資格要件のわかる書類添付（経歴書または資格証の写し） ※(専任／特例)監理技術者は、監理技術者有資格者証の写しを添付 ※現場代理人届に、直接的な雇用関係がわかる書類を添付（健康保険証等の写し） ※各種技術者届に、直接3ヶ月以上の雇用関係がわかる書類を添付（健康保険証等の写し） ★工程表(ネットワークと出来高予定を含む) ※契約後10日以内 請負代金内訳書 ※発注者が指示した場合に限る 約款第3条 各種工事保険証書の写し ※火災保険、建設工事保険 約款第58条				
				コンクリート工事				★完成届 ★出来形届書 ※支払いがある場合にその都度 ★請求書				
				ユニット工事				完成写真(着工前・完成) ※トレンシングペーパー付(完成写真の方に色付け、撤去部分：青、新設部分：赤) 写真撮影方向を示す図面添付				
本工事は、国土交通大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」 「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」 「公共建築工事標準仕様書(設備工事編)」 「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)」 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」 「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」 「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)」 「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」 「建築物解体工事共通仕様書」「建築工事標準詳細図」「工事写真の撮り方」(いずれも最新版)を使用する。				防水改修工事		完成	灰 フ ァ イ ル （ 補 助 工 事 は 青 フ ァ イ ル ）	赤 フ ァ イ ル	1	2		
週休2日制工事		・本工事は、週休2日制工事（月単位・通期）とする。※「大垣市発注の週休2日制工事要領」参照		・平場等の塗膜防水は超速硬化ウレタン防水（競技場仕様）とし、硬度（5kgf/D）45以上及び抗張積840以上を満たすものとする。 (シーカ・ジャパン)製 SPM-200KK バグレート 同等以上） ・立上り部の塗膜防水は、主材料をウレタン系とした補強布を要しない密着工法とする。(シーカ・ジャパン)製 ZHM-200L 同等以上） ・PC版取合い部に使用するシーリングの種類は、アクリルウレタン系（UA）とする。 ・外壁化粧防水材はウレタン系とし、JIS A 6021における高伸長形の規格に該当したものとする。こと。 (シーカ・ジャパン)製 材フレックス・ゼロ NZ-3SE 同等以上） ・超速硬化ウレタン防水、塗膜防水及び外壁化粧防水材の下地調整材については、エポキシ系が推奨とすること。 ・工事完了後、防水の保証書（保証期間：工事完成引渡し日から10年以上）を提出すること。					3	4		
事前調査		・本工事施工前に現況調査を十分に行うこと。尚、不明な点は市監督員との協議による。		塗装改修工事					5	6		
工程及び搬入		・工事の工程及び機器等の搬入方法は、市監督員及び施設管理者との協議の上、施設の運営に支障の無いように進めること。		環境配慮工事					7	8		
官公署等への手続		・工事の完成に必要な官公署等への手続は、費用を含め受注者の責任に於て行うこと。		受注者は、大気汚染防止法・同施行令・同施行規則、労働安全衛生法・同施行令、労働安全規則、石綿障害予防規則及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律・同施行令・同施行規則等を遵守し、万全な安全・衛生体制を確保し、施工すること。					9	10		
安全管理		・受注者は災害公害及び危険防止のため、関係法規の定めるところに従い充分な策を講じ施工すること。 尚、必要があれば適切に足場・仮囲い・養生等を行うこと。 ・工事中発生した公害及び近隣よりの苦情に対しては、施工者の責任において対処する。 ・工事中は必要に応じて交通誘導員を置き、他への安全に期する。 ・車道の出入りに際しては、土落とし等の対策を行うなど、周辺道路の汚損等が無いような対策をとること。 汚損した場合は、直ちに清掃、修復を行うこと。		1）事前調査 以下の項目について ○印の付いたものを適用する。 ○書面調査 ○目視調査（建築物の着工日が平成18年9月1日以降である場合を除く。） ○分析調査（書面調査及び目視調査により石綿含有の有無が把握できない場合。） ○調査済結果確認（令和6年11月調査） ○石綿含有建材 【岩綿吸音板＋下地せつこうボード（ホーチ、玄關、ロビー）】 ・石綿含有みなし建材【 】 ※石綿含有みなし建材として積算している建材については、分析調査の結果により石綿の含有が認められない場合は、契約金額の減額対象とする。					11	12		
保険等		・第三者に損害を与えた場合及び工事目的物、工事材料に損害を被った場合の保証を目的とする損害保険、建設工事保険等に加すること。		2）事前調査資格者 ・調査者は以下のいずれかの資格を有する者とする。 ①特定建築物石綿含有建材調査者 ②一般建築物石綿含有建材調査者 ③令和5年9月までに日本アスベスト調査診断協会に登録された者 ④一戸建て等石綿含有建材調査者（一戸建て住宅や共同住宅の住戸の内部のみ調査可能） ※石綿含有建材の種類が多岐に亘るような大規模建築物又は改修等を繰り返しており石綿含有建材の特定が難しい建築物については、特定建築物石綿含有建材調査者又は一定の実地経験を積んだ一般建築物石綿含有建材調査者が事前調査を行うこと。					13	14		
使用材料工法		・使用材料の選定に当たっては、環境に優しい材料及びリサイクル商品（グリーン購入法）、Eマーカー製品の使用、環境負荷を軽減する工法を考慮すること。 ・本工事に使用する建築材料等は、本図書に規定するもの又これらと同等のものとし、その場合は市監督員の承諾を受けること。 ・建築工事共通仕様書又は建築改修工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品指定工法による。		3）事前調査報告 岐阜県知事及び所轄労働基準監督署長へ報告を行うこと。					15	16		
施工計画		・工事に先立ち、関係者と打ち合わせを行い、仮設を主とした施工計画を立案すること。		4）特定粉じん排出等作業にかかる揭示 本工事が大気汚染防止法に規定する特定工事に該当するか否かについて、297mm×420mm以上の揭示板にて工事表示板と併せて揭示し、特定建築材料に関する事前調査結果等を記載すること。					17	18		
施工図等		・次の工事については、その施工前に施工図を提出し、市監督員の承諾を受けること。 内装工事（天井伏図）、ユニット工事（トイレ・バス、ベンチ）		その他					19	20		
隠蔽部の検査		・埋戻し、コンクリート打設及び内外装の仕上げ等により工事部分が隠蔽となる部分については、市監督員の立ち会い・検査を受けること。また、立ち会い・検査が困難な場合は、承諾を受けた後、施工前・施工中・施工後を写真等で確認できるようにすること。							21	22		
廃棄物の処分		・解体及び解体材の処分に当たっては、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）（以下、「建設リサイクル法」という。）に準じ、分別解体、再資源化を図ること。 また、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(昭和45年 法律第137号)により収集・運搬・最終処分等、担当責任者別に委託契約書を締結し、その写し、処分状況報告書(記録写真、処分書類等)及びCOBRISを提出すること。							23	24		
再資源化		・建設リサイクル法の規定が及ばない資材についても、同法の規定に準じて分別解体、再資源化に努めること。							25	26		
別途工事		・密接に関連する次の別途工事とは、お互いに協力して施工するとともに、工事を円滑に進めることが出来るように調整連絡を行うこと。 別途工事 北公園野球場：トイレ洋式化改修（衛生）、照明LED改修工事、空調機更新工事 青年の家：トイレ洋式化改修（建築）（衛生）（電気）							27	28		
引き渡し		・工事完成による引き渡しに当たっては、受注者は社内検査を行い、合格後、諸官公署、建築主の竣工検査を受け、必要書類、物品と共に引き渡し、その後の適正な運用に協力する。							29	30		
品質確保		・受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。							31	32		
シックハウス対策		・ホルムアルデヒド及びVOCを発生させる又は含む材料をやむを得ず使用する場合は、ホルムアルデヒドについてはF☆☆☆☆、その他VOCについては出来る限り低含有量のものを使用すること。また、施工前及び施工完了後に揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、文部科学省が定める指針値以下であることを確認し、報告すること。 ・測定項目：ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレン、パラジクロロベンゼン ・測定箇所：更衣室12箇所、更衣室22箇所、医務室1箇所、控室1箇所、審判員室1箇所、記録室・放送室1箇所、本部室1箇所、記者室1箇所、警備員控室1箇所 計11箇所 ・測定方法：試料採取方法、分析方法 バッグ型（24時間）とする。							33	34		
中間検査		・中間検査の実施は、「大垣市中間検査要綱」に基づき実施するもの。なお、中間検査は、給付の対象としない。							35	36		
仮設工事		・工事期間中は工事範囲を適切に区画すること。また必要に応じて解体材・資材等の運搬経路を養生すること。 ・施工中、施設利用を考慮した仮設計画を立てること。 ・工事車両の搬入、搬出の際には、周囲の安全に十分配慮すること。 ・工事用水、工事電力は受注者の負担とする。							37	38		
設計監理				工事名称					図名		図番	
大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OKAZAKI CITY HALL				(補)北公園野球場メインスタンド防水改修ほか工事					仕様書・提出書類表		1 / 11	
				設計年度 令和7年								





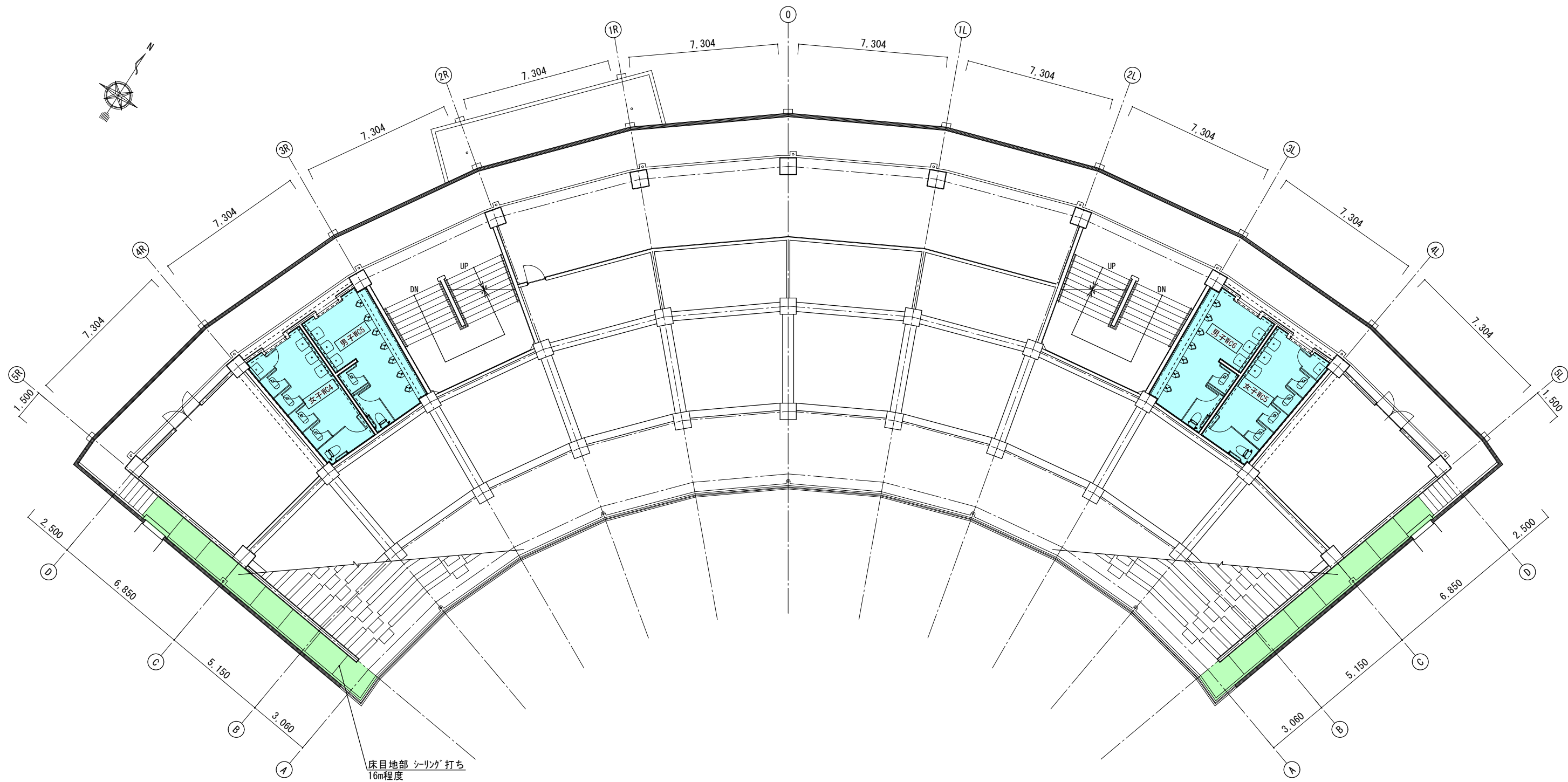
凡 例	
	工事箇所
—・—	ガード・フェンス H1, 800
 	キャストガード H1, 800 x W6, 000
—・—	カラーコーン + パー
	クレーン
★	交通誘導員
	施設利用者動線
	施設関係者動線
	工事関係者動線
その他	工事車両の駐車スペースについては、 場内既設駐車場が利用可能。 ※利用時はカラーコーンにて区画すること。






1 階平面図 S=1/200

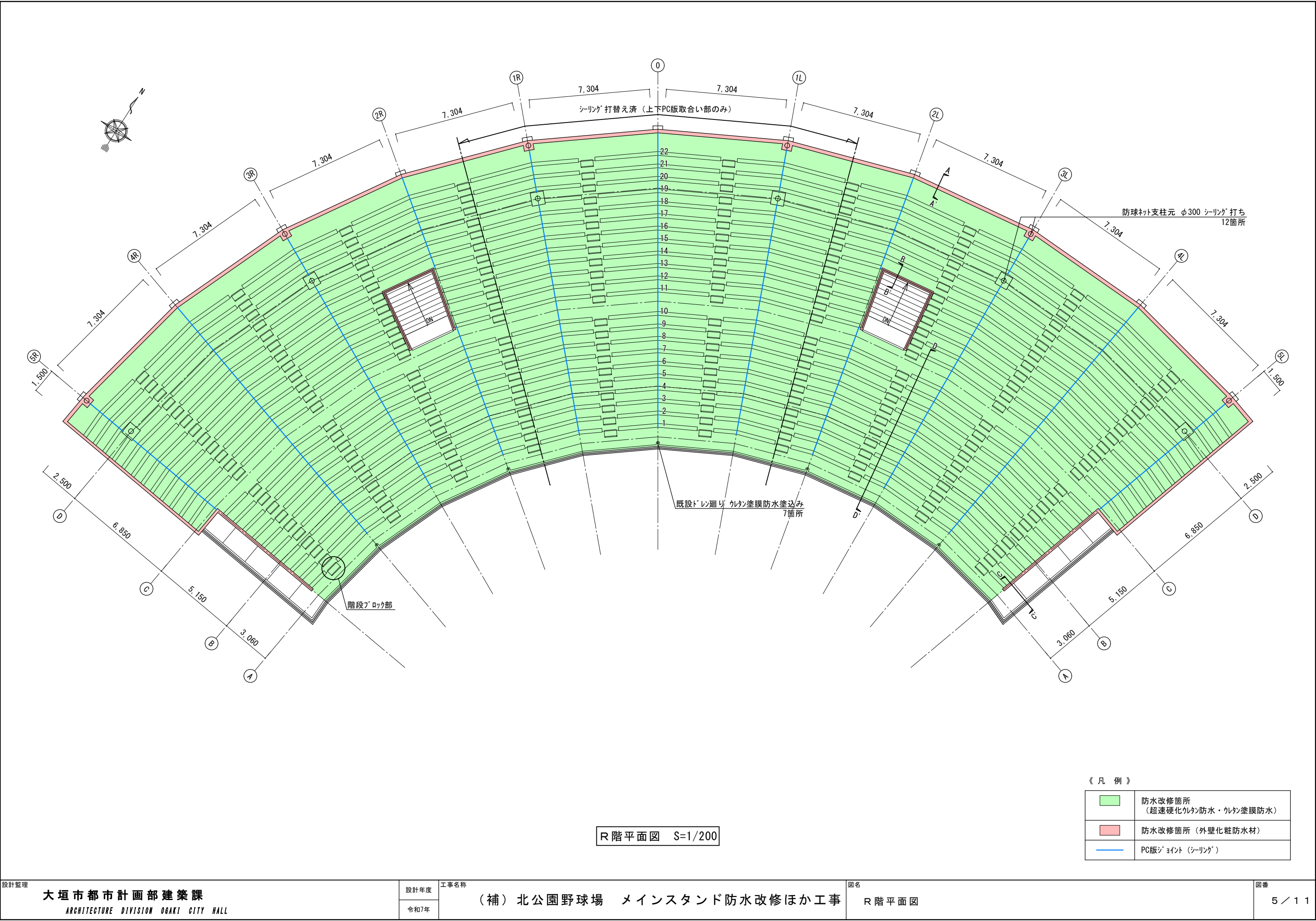
《 凡 例 》

	内装（天井）改修箇所
	便所改修箇所



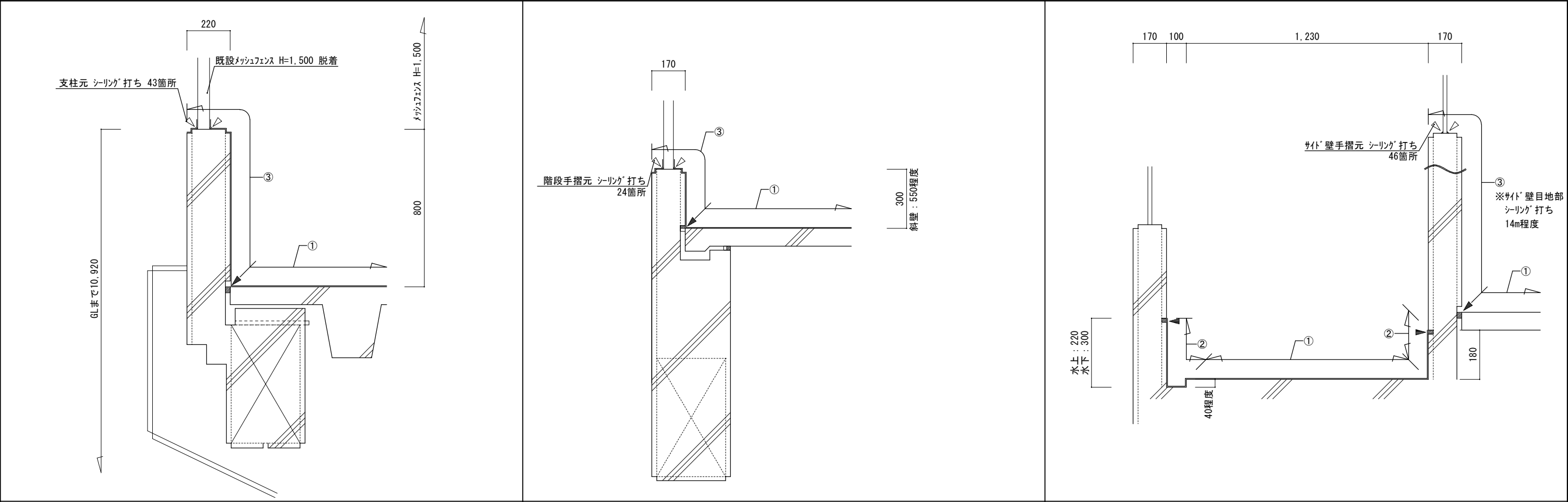
2 階平面図 S=1/200

《 凡 例 》	
	内装（天井）改修箇所
	便所改修箇所
	防水改修箇所 (超速硬化ケトン防水・ケトン塗膜防水)



R 階平面図 S=1/200

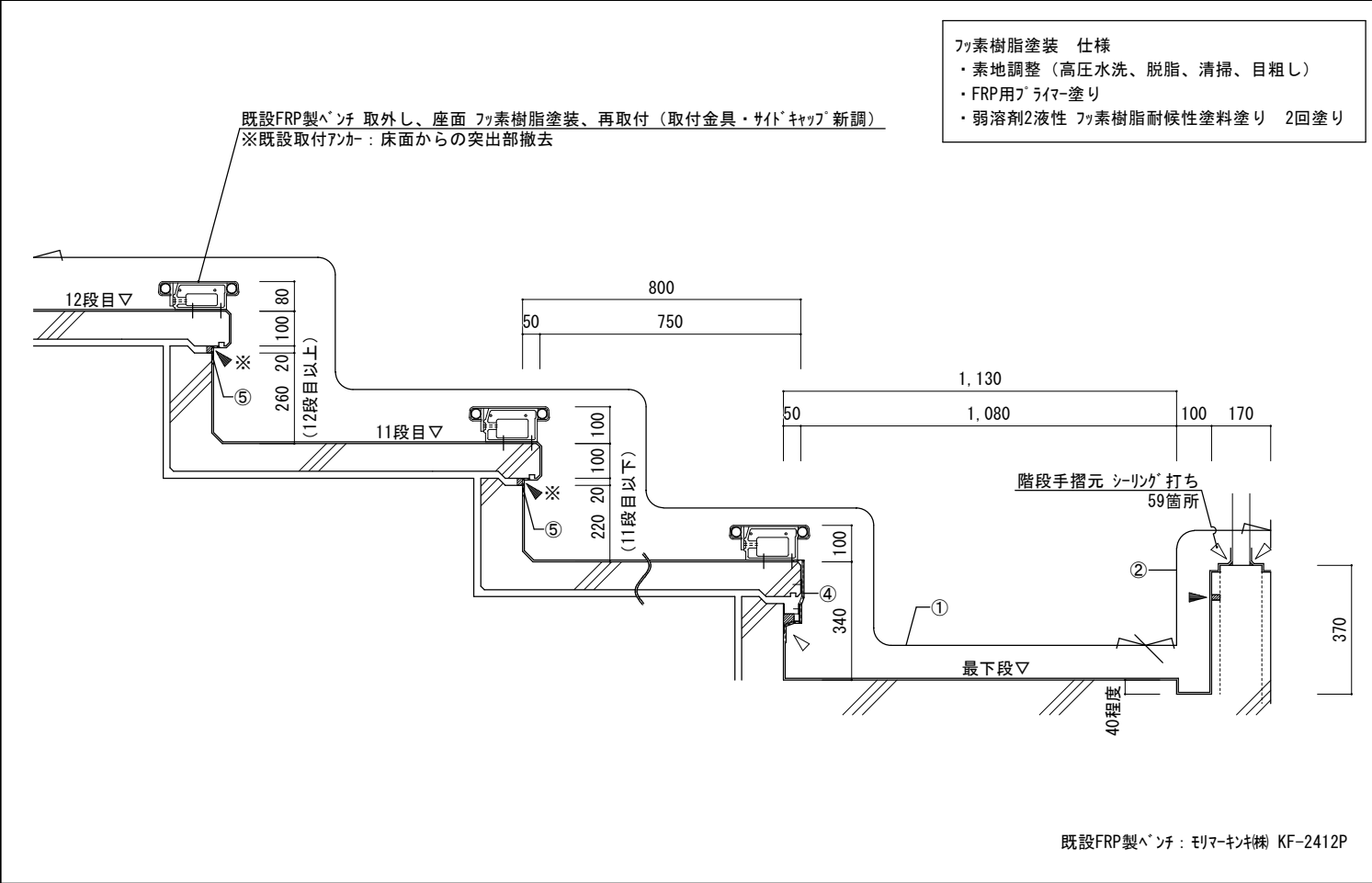
《 凡 例 》	
<div></div>	防水改修箇所 (超速硬化ウレタン防水・ウレタン塗膜防水)
<div></div>	防水改修箇所 (外壁化粧防水材)
<div></div>	PC版ジョイント (シーリング)



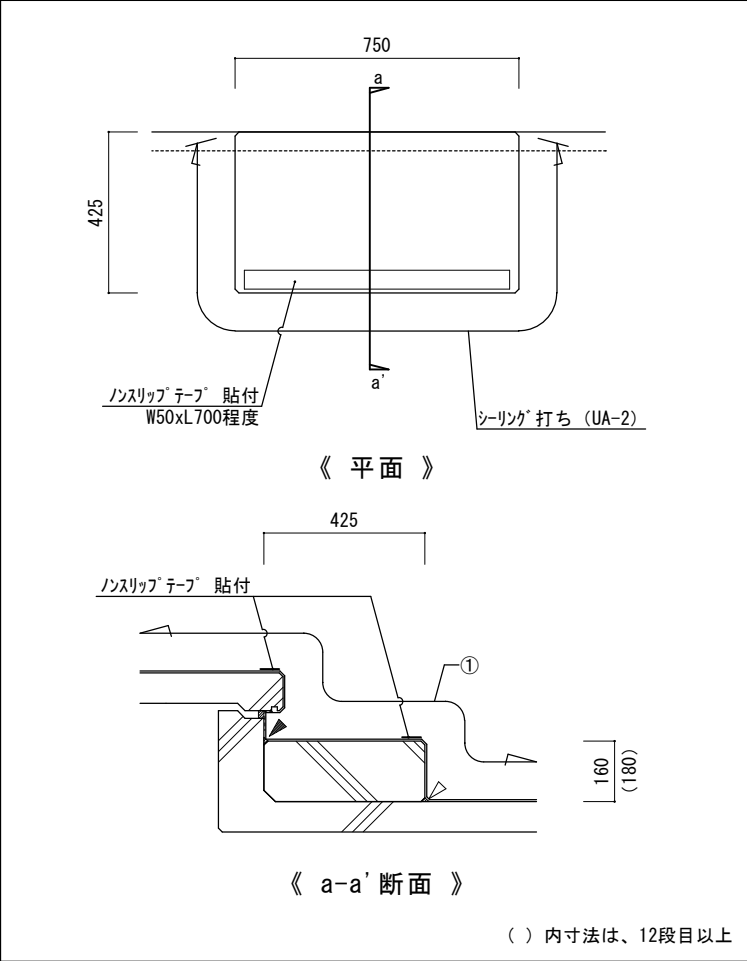
A-A' 断面詳細図 S=1/20

B-B' 断面詳細図 S=1/20

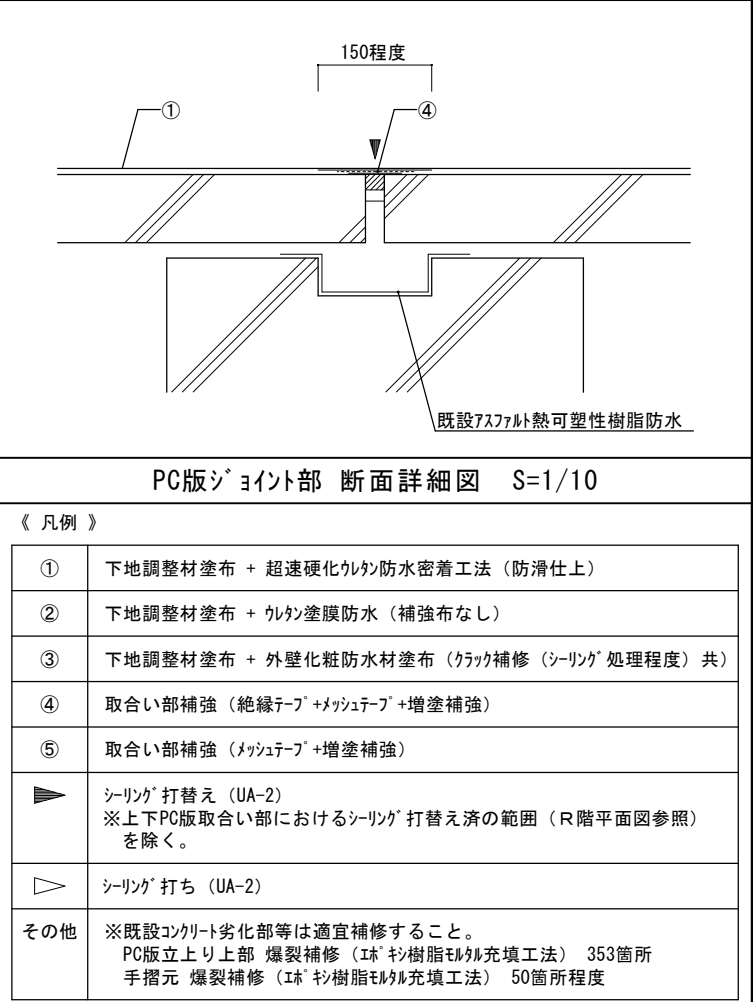
C-C' 断面詳細図 S=1/20

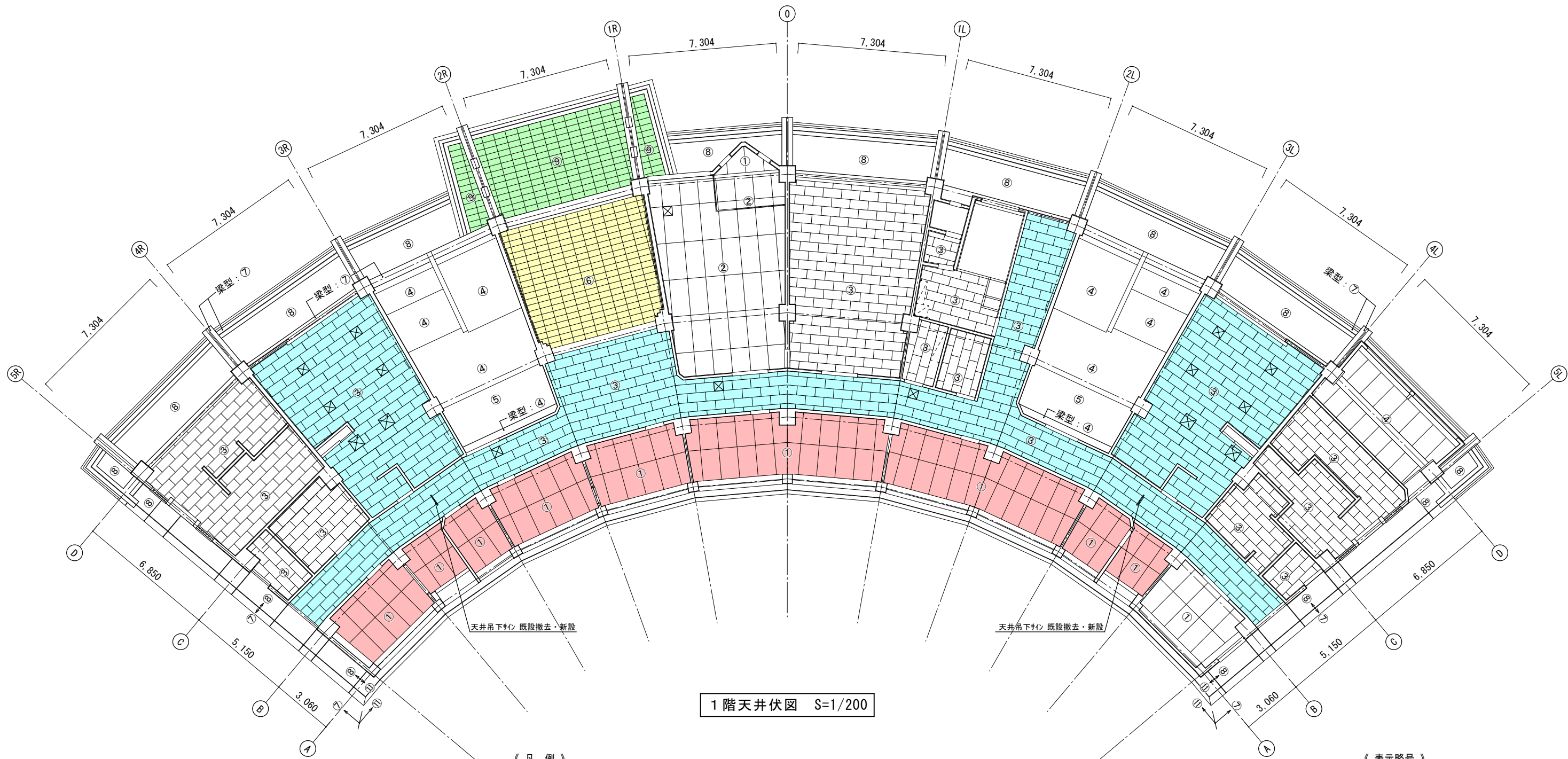


D-D' 断面詳細図 S=1/20



階段フロア部 詳細図 S=1/20





1階天井伏図 S=1/200

《 凡 例 》

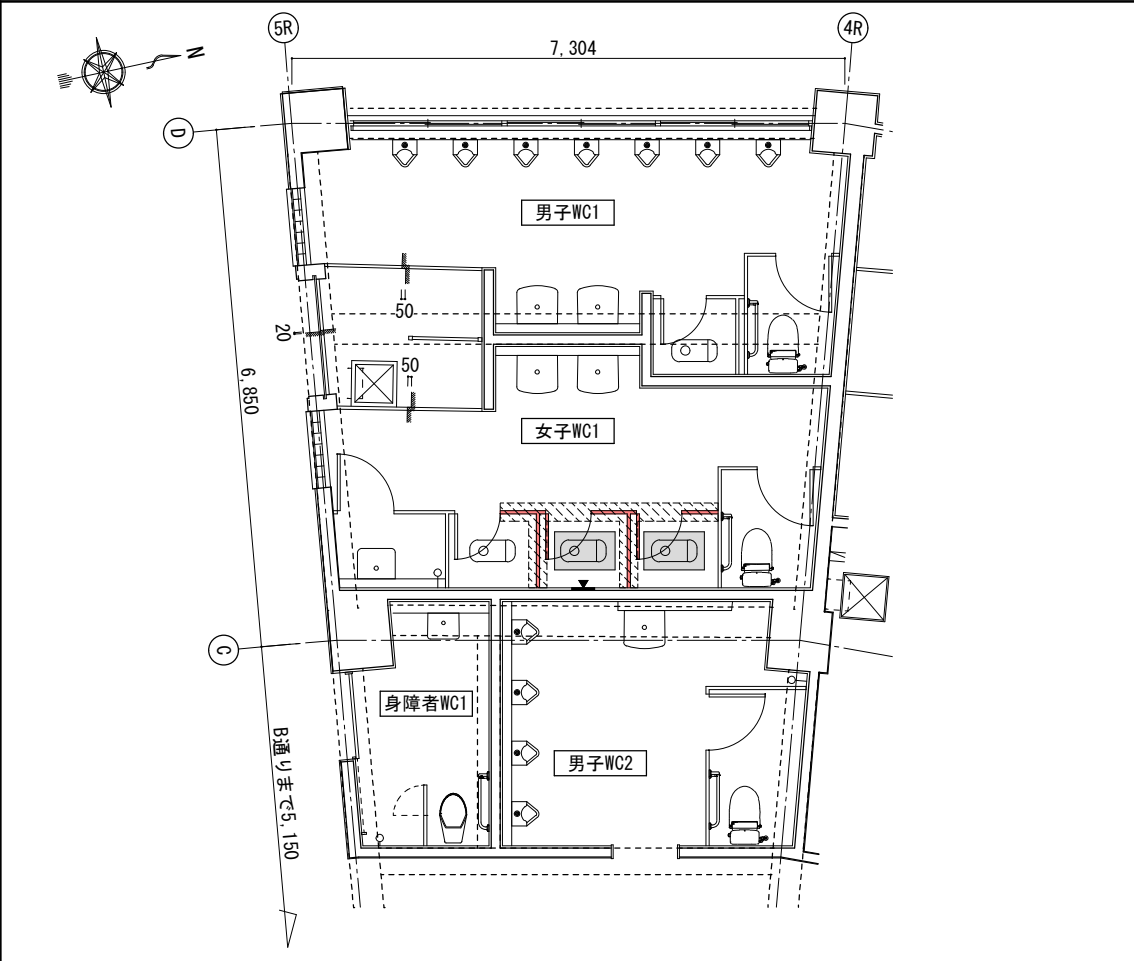
①	木毛セメント板 t=25 打込(ジョイナー納め) EP-I 塗装
②	GB-R t=9 EP-I 塗装
③	GB-D t=9 455 x 910
④	合板型枠コンクリート打放し
⑤	PC版 表し
⑥	DR t=19(ストライプ) + GB-R t=9 300 x 600
⑦	塗装合板型枠コンクリート打放し カラーグライ吹付
⑧	合板型枠コンクリート打放し AE塗装
⑨	DR(軒天) t=15 + GB-S t=9 300 x 600
⑩	合板型枠コンクリート打放し 吹付グライ
⑪	塗装合板型枠コンクリート打放し VE塗装
☒	既設天井点検口 450 x 450 又は 600 x 600

緑	既設天井仕上材・LGS下地 撤去 LGS下地 フルミストレベルフラットタイプ t=1.0 W100 (シルバー・アルマイト) 新設 廻縁共
赤	既設天井仕上材 そのまま 欠損部等補修 (ポリマーセメントモルタル塗り CM-2) の上、全面EP塗装 欠損部等補修 30x30程度 ポリマーセメントモルタル塗り CM-2 48箇所 300x400程度 既設腐食部撤去の上、ラスモルタル塗り 2箇所
黄	既設天井仕上材・LGS下地 撤去 LGS下地 DR t=19(ストライプ) + GB-R t=9.5 新設 廻縁(アルミ製) 共
青	既設天井仕上材・LGS下地 撤去 LGS下地 GB-D t=9.5 新設 廻縁(塩ビ製) 共
その他	※天井改修範囲内における天井点検口は、撤去・新設とする。 (450x450: 11箇所 600x600: 4箇所) ※天井改修に伴う設備機器(照明器具、火災報知器等)の撤去・新設は別途工事とする。 ※設備機器設置に伴う天井下地の開口補強は、本工事にて行うものとする。 (屋外 600x600程度: 1箇所 屋内 600x600程度: 6箇所)

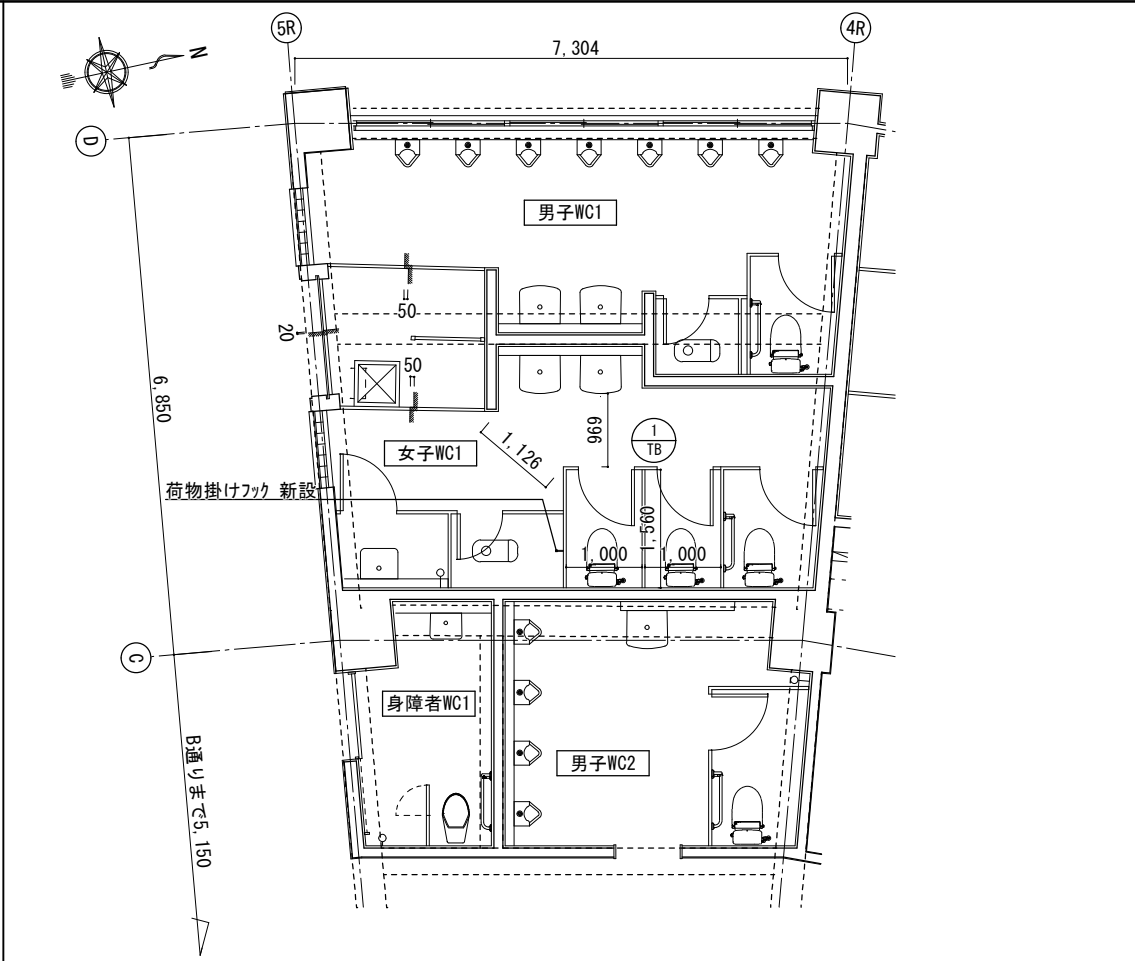
《 表示略号 》

【 塗装 】	
EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り
AE	アクリル樹脂エマル塗り
VE	塩化ビニル樹脂エマル塗り
【 内装 】	
GB-R	せっこうボード
GB-D	化粧せっこうボード
GB-S	シーリングせっこうボード
DR	ロックウール化粧吸音板
DR(軒天)	ロックウール化粧吸音板(軒天井用)

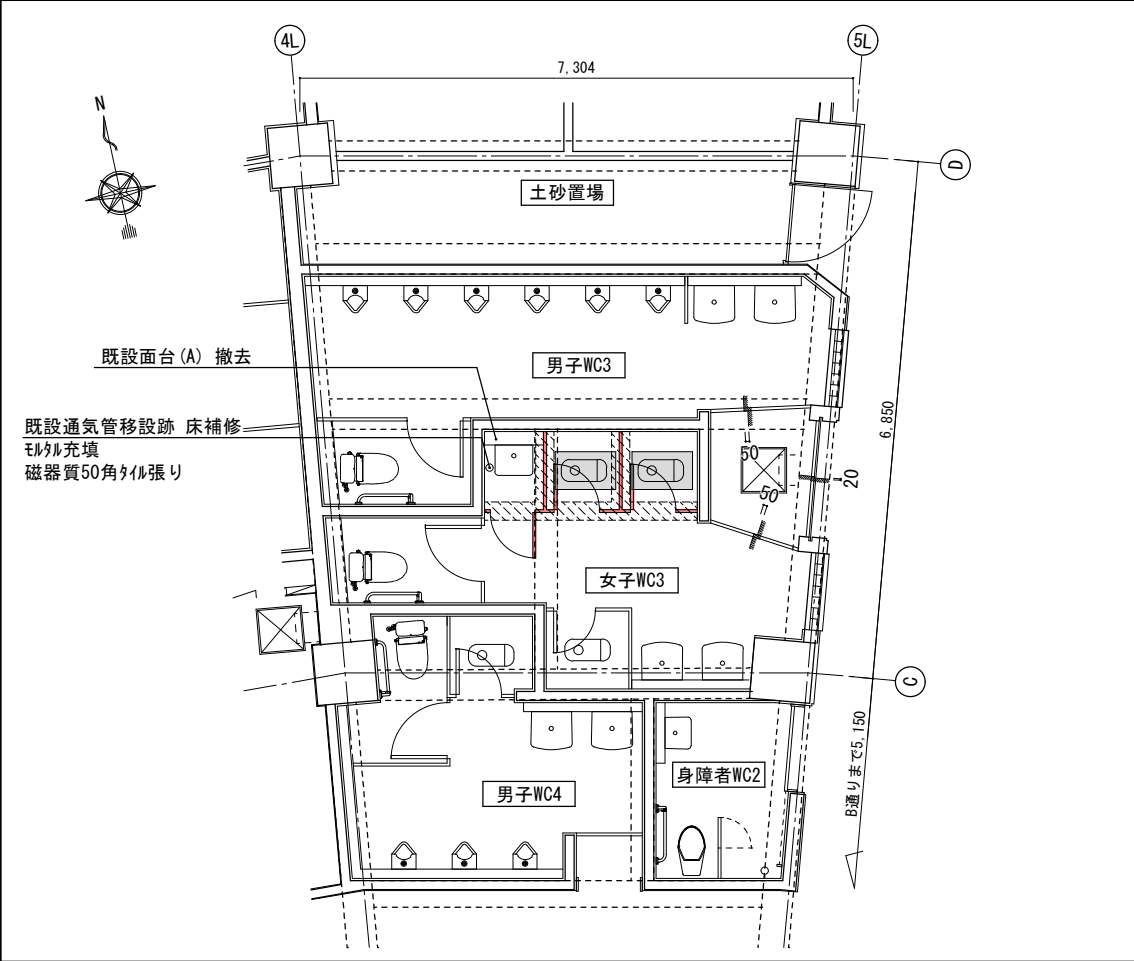
□ : アスベスト含有建材を示す



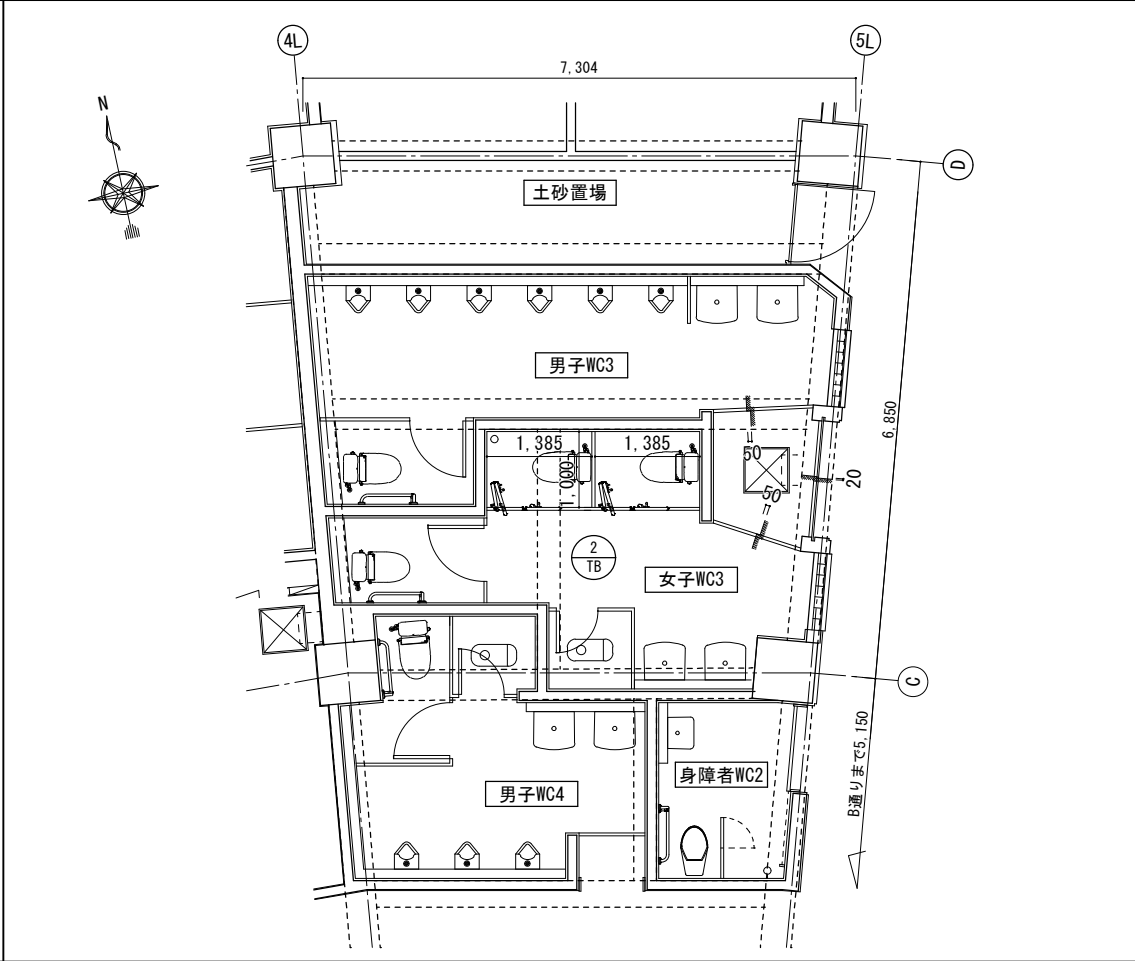
改修前 1階西側便所 平面詳細図 S=1/100



改修後 1階西側便所 平面詳細図 S=1/100



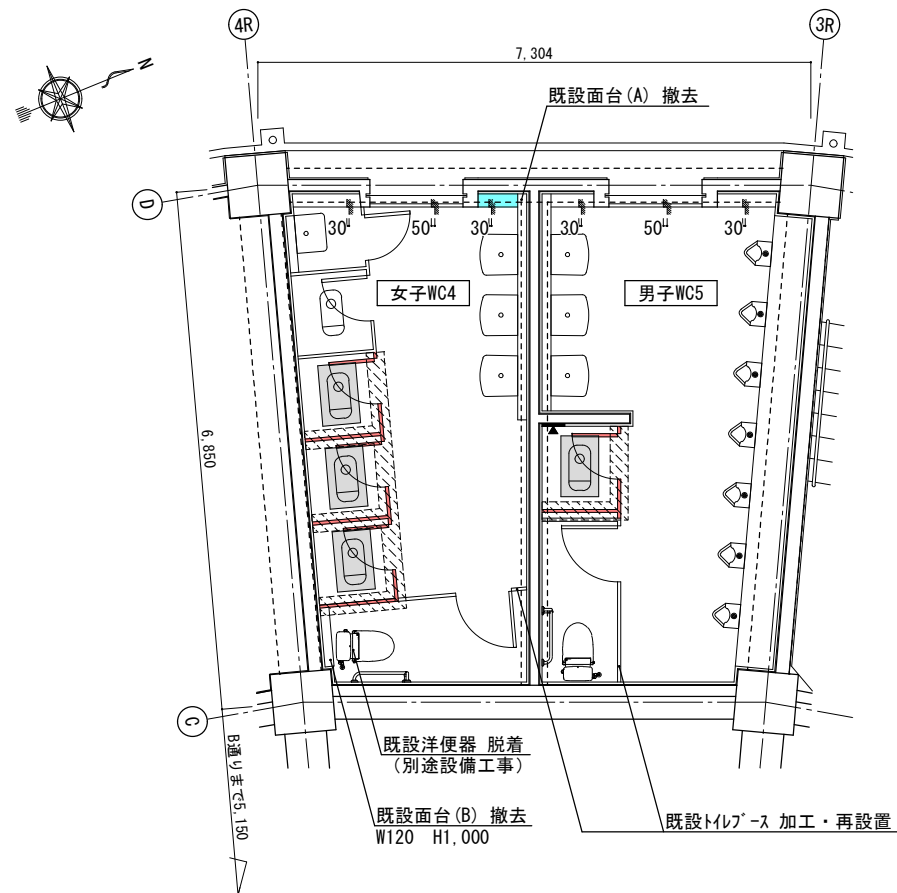
改修前 1階東側便所 平面詳細図 S=1/100



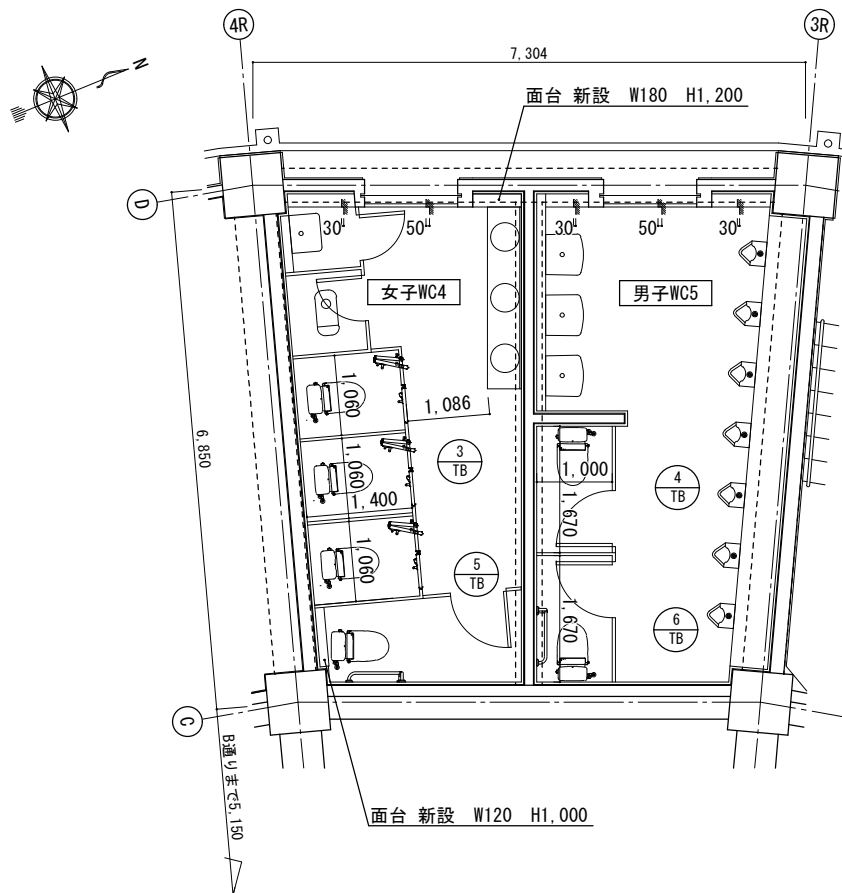
改修後 1階東側便所 平面詳細図 S=1/100

《 凡 例 》	
	・ 既設トイレース（テラゾブロック 扉のみ木製、メラン貼り）t=40 H=1,920 カッター入れの上、撤去・処分（SUS頭つなぎ共） ※壁、床共、モルタルのみ込み分まで撤去すること。 （壁：30mm 床：50mm）
	・ 既設床仕上（磁器質25角タイル（下地モルタル共）） カッター入れの上、撤去・復旧 500 x 800程度 復旧内容：モルタル塗り、磁器質50角タイル張り
	・ 既設床仕上（モルタル t=50 + 磁器質25角タイル） カッター入れの上、撤去・復旧 500 x 800程度 復旧内容：コンクリート打ち、アスファルト防水、モルタル塗り、磁器質50角タイル張り ※箱抜き跡スラブ 補修：本工事 既設和便器撤去：別途設備工事
	・ 既設壁仕上（半磁器質100角タイル（下地モルタル共）） カッター入れの上、撤去・復旧 復旧内容：モルタル塗り、陶器質100角タイル張り 見込数量：女子WC1 21枚
----	スラブ下部 梁の位置を示す。
その他	※特記なき限り、既存の内装材及び衛生器具等は残置するもの。

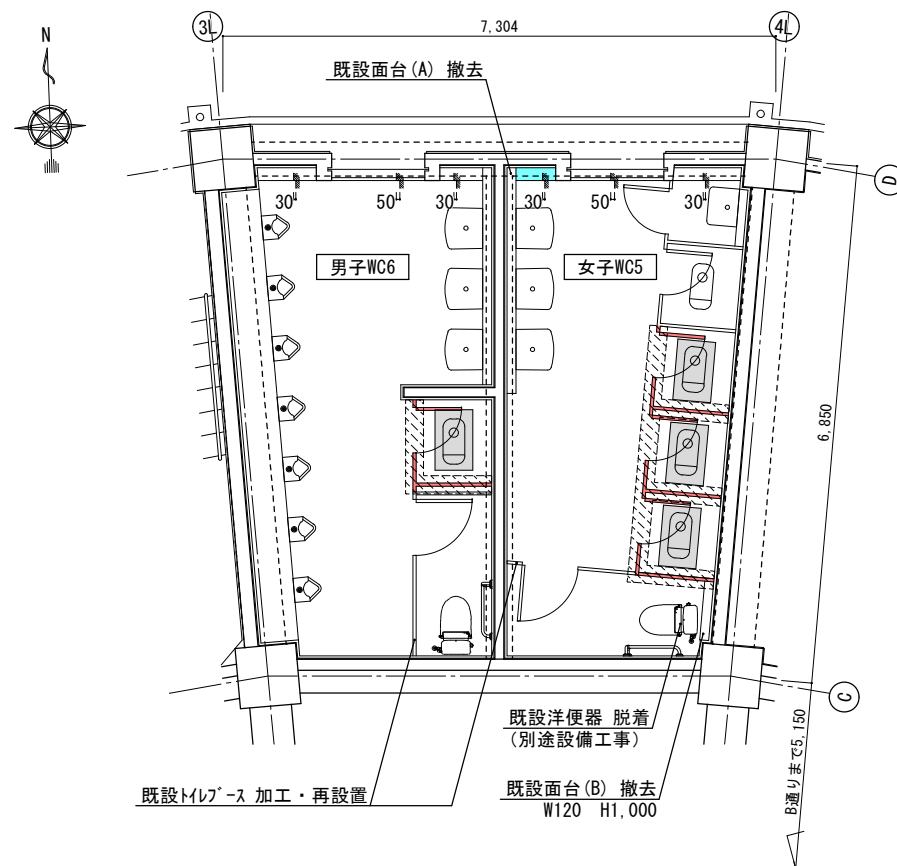
工事区分表（便所改修）				
（●を適用とする。）				
	項 目	建 築	電 気	衛 生
仮 設	外部足場	○	○	○
	その他軽微な足場	●	●	●
	床養生	●	○	○
建 築・ 電 気・ 衛 生・ 設 備 工 事	機器一次側電源工事	○	●	○
	衛生器具（手すり共）	○	○	●
	パブリック用関連器具	○	○	●
	洗面カウンター・化粧洗面台	○	○	●
	シャワユニット	○	○	○
	上記への給水、給湯、排水、ガス、電気の接続	○	○	○
	各種器具設置に伴う下地補強	●	○	○
	雑排水管及び汚水管	○	○	●
	雑排水樹・汚水樹	○	○	●
	ガス給湯器	○	○	○
	同上コンセント	○	○	○
	同上リモコン取付	○	○	○
	換気扇本体及び取付枠	○	○	●
	同上SW及び電源配管・配線工事	○	●	○
	換気扇用カバー・カバー、ベントキャップ	○	○	●
	同上コブ抜き及びモルタル補修	○	○	●
	既設空調機撤着	○	○	○
	既設空調機移設	○	○	○
	土工事（根切り、埋戻し、残土処分）	●	○	●
駆 体 関 係	コブ抜き（モルタル補修共）	○	○	●
	補強を要する開口部の穴埋め（補強共）	○	○	○
	補強を要しない開口部の穴埋め	○	○	●
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	●
	配管振れ止め架台及び支持架台	○	○	●
	各種架台用コンクリート基礎設置（既製品）	○	○	○
仕 上 げ 関 係	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	●	○	○
	補強を要しないボードの切り込み	○	○	●
	開口部の墨出し	○	○	●
	点検口（天井・床下・壁）	●	○	○
外 構	小便器・掃除流し養生	○	○	○
	アスファルト・コンクリート解体・復旧	○	○	○
解 体 工 事 （ 便 所 内 ）	側溝の一部解体・復旧	○	○	○
	躯体解体	●	○	○
	衛生器具及び給排水管	○	○	●
	換気設備	○	○	○
	照明器具及び配線	○	○	○
	その他設備器具	●	○	○



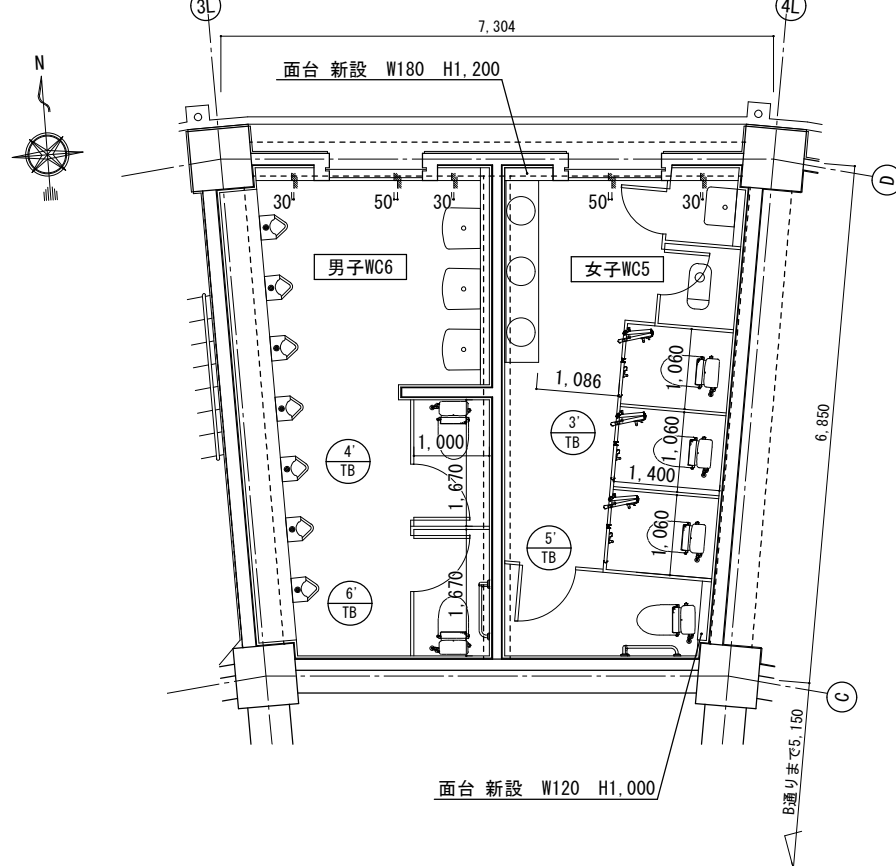
改修前 2階西側便所 平面詳細図 S=1/100








改修後 2階西側便所 平面詳細図 S=1/100



改修前 2階東側便所 平面詳細図 S=1/100



改修後 2階東側便所 平面詳細図 S=1/100

《 凡 例 》	
	<p>・既設トイレース（テラゾブロック 扉のみ木製、タミシ貼り）t=40 H=1,920 カッター入れの上、撤去・処分（SUS頭つなぎ共） ※壁、床共、モルタルのみ込み分まで撤去すること。 （壁：30mm 床：50mm）</p>
	<p>・既設床仕上（磁器質25角タイル（下地モルタル共）） カッター入れの上、撤去・復旧 復旧内容：モルタル塗り、磁器質50角タイル張り</p>
	<p>・既設床仕上（モルタル t=50 + 磁器質25角タイル） カッター入れの上、撤去・復旧 500 x 800程度 復旧内容：コンクリート打ち、アスファルト防水、モルタル塗り、磁器質50角タイル張り ※箱抜き跡スラブ 補修：本工事 既設と便器撤去：別途設備工事</p>
	<p>・既設壁仕上（半磁器質100角タイル（下地モルタル共）） カッター入れの上、撤去・復旧 復旧内容：モルタル塗り、陶器質100角タイル張り 見込数量：男子WC5 15枚</p>
	<p>・既設床仕上（磁器質25角タイル（下地モルタル共）） 段床部カッター入れの上、撤去・復旧 復旧内容：モルタル塗り ※復旧後は段床とせず、周囲床とレベルを合わせることを。</p>
-----	スラブ下部 梁の位置を示す。
その他	※特記なき限り、既存の内装材及び衛生器具等は残置するもの。

工事区分表（便所改修）

（●を適用とする。）

	項 目	建 築	電 気	衛 生	備 考
仮設	外部足場	○	○	○	
	その他軽微な足場	●	●	●	
	床養生	●	○	○	
建築・電気・衛生設備工事	機器一次側電源工事	○	●	○	
	衛生器具（手摺り共）	○	○	●	
	ハブ/リク用関連器具	○	○	○	
	洗面カウンター・化粧洗面台	○	○	●	
	シャワーユニット	○	○	○	
	上記への給水、給湯、排水、ガス、電気の接続	○	○	○	
	各種器具設置に伴う下地補強	●	○	○	
	雑排水管及び汚水管	○	○	●	
	雑排水樹・汚水樹	○	○	●	
	ガス給湯器	○	○	○	
	同上コンベント	○	○	○	
	同上バリエコ取付	○	○	○	
	換気扇本体及び取付枠	○	○	●	
	同上SW及び電源配管・配線工事	○	●	○	
	換気扇用ウェザーカバー、ベントキャップ	○	○	●	
躯体関係	同上コ抜き及びモルタル補修	○	○	●	
	既設空調機脱着	○	○	○	
	既設空調機移設	○	○	○	
	土工事（根切り、埋戻し、残土処分）	●	○	●	
	コ抜き（モルタル補修共）	○	●	●	
	補強を要する開口部の穴埋め（補強共）	○	○	○	
	補強を要しない開口部の穴埋め	○	○	●	
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	●	
仕上げ関係	配管振れ止め架台及び支持架台	○	○	●	
	各種架台用コンクリート基礎設置（既製品）	○	○	○	
	補強を要するボートの切り込み及び下地の補強	●	○	○	
	補強を要しないボートの切り込み	○	○	●	
	開口部の墨出し	○	○	●	
外構	点検口（天井・床下・壁）	●	○	○	
	小便器・掃除流し養生	○	○	○	
	アスファルト・コンクリート解体・復旧	○	○	○	
解体工事（便所内）	側溝の一部解体・復旧	○	○	○	
	躯体解体	●	○	○	
	衛生器具及び給排水管	○	○	●	
	換気設備	○	○	●	
	照明器具及び配線	○	○	○	
	その他設備器具	●	○	○	

符号・位置		1階西 女子WC1		1階東 女子WC3		2階西 女子WC4		2階東 女子WC5	
姿 図									
名称・箇所		トイレース (内開き扉) 1箇所		トイレース (内折れ扉) 1箇所		トイレース (内折れ扉) 1箇所		トイレース (内折れ扉) 1箇所	
材種・塗装・見込		高圧メラミン化粧板 (芯材：発泡スチロール) 40		高圧メラミン化粧板 (芯材：発泡スチロール) 40		高圧メラミン化粧板 (芯材：発泡スチロール) 40		高圧メラミン化粧板 (芯材：発泡スチロール) 40	
ガラス									
金 物		ケレビティエンジ アルミアルエッジ 表示付打掛錠 荷物掛けフック 戸当り ※緊急時外開き仕様		アルミアルエッジ 表示付打掛錠 荷物掛けフック 戸当り ※緊急時外開き仕様		アルミアルエッジ 表示付打掛錠 荷物掛けフック 戸当り ※緊急時外開き仕様		アルミアルエッジ 表示付打掛錠 荷物掛けフック 戸当り ※緊急時外開き仕様	
備 考		ステンレス製頭つなぎ 脚部：T型サポート 常開		ステンレス製頭つなぎ 脚部：T型サポート 常開		ステンレス製頭つなぎ 脚部：T型サポート 常開		ステンレス製頭つなぎ 脚部：T型サポート 常開	
符号・位置		4階西 男子WC5		4階東 男子WC6		5階西 女子便所4		5階東 女子便所5	
姿 図									
名称・箇所		トイレース (内開き扉) 1箇所		トイレース (内開き扉) 1箇所		トイレース (内開き扉) 1箇所		トイレース (内開き扉) 1箇所	
材種・塗装・見込		高圧メラミン化粧板 (芯材：発泡スチロール) 40		高圧メラミン化粧板 (芯材：発泡スチロール) 40		既設：メラミン樹脂化粧板 (下地：合板 t=4 芯材：ベニヤ-ハニカム) 新設：高圧メラミン化粧板 (芯材：発泡スチロール) 40		既設：メラミン樹脂化粧板 (下地：合板 t=4 芯材：ベニヤ-ハニカム) 新設：高圧メラミン化粧板 (芯材：発泡スチロール) 40	
ガラス									
金 物		ケレビティエンジ アルミアルエッジ 表示付打掛錠 荷物掛けフック 戸当り ※緊急時外開き仕様		ケレビティエンジ アルミアルエッジ 表示付打掛錠 荷物掛けフック 戸当り ※緊急時外開き仕様		ケレビティエンジ アルミアルエッジ 表示付打掛錠 荷物掛けフック 戸当り (※緊急時外開き仕様に変更)		ケレビティエンジ アルミアルエッジ 表示付打掛錠 荷物掛けフック 戸当り (※緊急時外開き仕様に変更)	
備 考		ステンレス製頭つなぎ 脚部：T型サポート 常開		ステンレス製頭つなぎ 脚部：T型サポート 常開		既設：ステンレス製頭つなぎ (加工・再利用)、ステンレス製巾木 (撤去) 新設：脚部 T型サポート		既設：ステンレス製頭つなぎ (加工・再利用)、ステンレス製巾木 (撤去)	
符号・位置		6階西 男子便所5		6階東 男子便所6					
姿 図									
名称・箇所		トイレース (内開き扉) 1箇所		トイレース (内開き扉) 1箇所					
材種・塗装・見込		既設：メラミン樹脂化粧板 (下地：合板 t=4 芯材：ベニヤ-ハニカム) 新設：高圧メラミン化粧板 (芯材：発泡スチロール) 40		既設：メラミン樹脂化粧板 (下地：合板 t=4 芯材：ベニヤ-ハニカム) 新設：高圧メラミン化粧板 (芯材：発泡スチロール) 40					
ガラス									
金 物		ケレビティエンジ アルミアルエッジ 表示付打掛錠 荷物掛けフック 戸当り (※緊急時外開き仕様に変更)		ケレビティエンジ アルミアルエッジ 表示付打掛錠 荷物掛けフック 戸当り (※緊急時外開き仕様に変更)					
備 考		既設：ステンレス製頭つなぎ (加工・再利用)、ステンレス製巾木 (撤去) 新設：脚部 T型サポート		既設：ステンレス製頭つなぎ (加工・再利用)、ステンレス製巾木 (撤去) 新設：脚部 T型サポート					
設計監理		大垣市都市計画部建築課		設計年度		図名		図番	
		ARCHITECTURE DIVISION OKAZAKI CITY HALL		令和7年		建具表		10 / 11	
				(補) 北公園野球場 メインスタンド防水改修ほか工事					

<p>既設トイレース (セラゾブロック) t=40 カッター入れの上、撤去・処分</p> <p>既設壁仕上 カッター入れの上、撤去・復旧 下地: モルタル塗り t=30 仕上: EP塗装 (H=1,200以上) 半磁器質100角タイル (H=1,200以下) ※復旧は陶器質100角タイル</p>	<p>既設トイレース (セラゾブロック) t=40 カッター入れの上、撤去・処分</p> <p>既設床仕上 カッター入れの上、撤去・復旧 下地: モルタル塗り t=50 仕上: 磁器質25角タイル ※復旧は磁器質50角タイル</p>	<p>既設 ・磁器質25角タイル張り ・モルタル塗り t=50 ・アスファルト防水 ・コンクリート t=150 短辺: W-D10・D13@200 長辺: W-D10@200</p> <p>箱抜き跡 床復旧 ・磁器質50角タイル張り ・モルタル塗り t=50 ・アスファルト防水 ・コンクリート t=150 ・スラブ補強筋 S-D13@200 ㌖30</p> <p>既設和便器撤去 (別途設備工事)</p> <p>金属拡張アンカー D13-@200 有効埋込 10d</p>	<p>既設 ・磁器質25角タイル張り ・モルタル塗り t=30~60 ・シンダーコンクリート t=60 溶接金網 φ6 200x200 ・アスファルト防水 ・均しモルタル t=15 ・コンクリート t=135 短辺: W-D13@200 長辺: W-D10・D13@200</p> <p>箱抜き跡 床復旧 ・磁器質50角タイル張り ・モルタル塗り t=30~60 ・アスファルト防水 ・コンクリート t=210 ・スラブ補強筋 S-D13@200 ㌖30</p> <p>既設和便器撤去 (別途設備工事)</p> <p>金属拡張アンカー D13-@200 有効埋込 10d</p>						
既設トイレース壁廻り詳細図 S=1/20	既設トイレース床廻り詳細図 S=1/20	1階 和便器箱抜き跡 スラブ補強 S=1/30	2階 和便器箱抜き跡 スラブ補強 S=1/30						
<p>既設面台 カッター入れの上、撤去 半磁器質100角タイル張り モルタル下地 CB</p> <p>壁復旧 陶器質100角タイル張り モルタル下地</p> <p>床復旧 磁器質50角タイル張り モルタル下地</p> <p>【既設】</p> <p>【面台 (A) 撤去後 壁・床 復旧内容】</p>	<p>SUS面台 t=1.5</p> <p>腰壁 ・LGS65 ・GB-S t=9.5 ・化粧FK t=6</p> <p>SUS巾木 t=1.5</p> <p>シール処理</p>	<p>SUS面台 t=1.5</p> <p>腰壁 ・LGS65 ・GB-S t=12.5 ・化粧FK t=6</p> <p>SUS巾木 t=1.5</p> <p>シール処理</p>	<p>（白）（黒）（赤）</p> <p>これより中はスパイク使用禁止</p> <p>表示基板: アクリル板 t=5 表示方法: UV印刷 (片面) 文字書体: ゴシック ブラケット: アルミ型材 設置箇所: 廊下 2箇所</p>						
既設面台 (A) 詳細図 S=1/20	既設面台 (B) 詳細図 S=1/20	新設面台 詳細図 S=1/20	天井吊下サイン 詳細図 S=1/10						
			<p>《 表示略号 》</p> <table><tr><td>【内装】</td><td></td></tr><tr><td>GB-S</td><td>シーリングせっこうボード</td></tr><tr><td>化粧FK</td><td>化粧けい酸カルシウム板</td></tr></table>	【内装】		GB-S	シーリングせっこうボード	化粧FK	化粧けい酸カルシウム板
【内装】									
GB-S	シーリングせっこうボード								
化粧FK	化粧けい酸カルシウム板								
設計監理 大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL	設計年度 令和7年	工事名称 (補) 北公園野球場 メインスタンド防水改修ほか工事	図名 部分詳細図 (便所等)	図番 11 / 11					